

ぶどうの木

夏号
2024 JULY
Vol.57

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。ヨハネによる福音書15章5節より



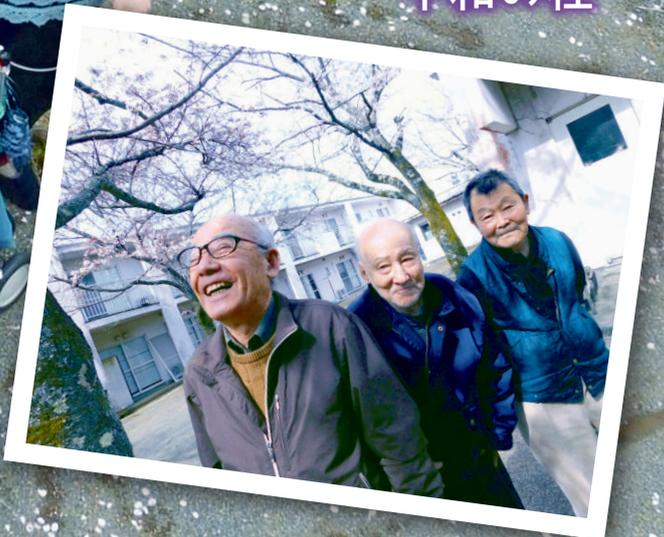
「空を見上げるって
気持ちがいね」



「笑顔も満開ですよ」
平和の杜

目次

- 理事長挨拶
- 施設長・理事・課長紹介
- 2023年度決算報告
- 各事業所のトピックス
- 十字の園職員紹介"VOICE"
- 新人職員紹介
- 幸せレシピ：浜松編
- 寄附報告・あとがき





「何事も愛をもって行いなさい」

目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。何事も愛をもって行いなさい。

コリントの信徒への手紙 I 16章 13節～14節

Suzuki Atsushi

理事長 鈴木 淳司

2023年度は、お互いに認め合い力を合わせていくため、基盤となる理念について、職員の皆様とこれまで大切にしてきた思いや考えを確かめ合いながら学んできました。そして、私たちが大切にしてきたものをご利用者、ご家族、地域の皆様に届けられるように、ユマニチュードケアについて実践的に取り組み、相手を大切に、包み込むような「母の家」の雰囲気少しずつ形作られていると思います。職員の皆様の努力により、良いケアを届けて下さり心より感謝申し上げます。

2024年度は、医療・介護の報酬改定があり、物価変動も大きく、今後の見通しにおいては不確定な要素が法人内外に多くあり、社会基盤を支える福祉においても、その影響を受け、難しさに直面していると思います。そうした難しさの中で、浜松十字の園では、改築に向けた取り組みを大きく前進させていくための大切な年となります。これまでの枠では対応が難しい状況も出てくる中で、皆様と一緒に力を合わせ経験したことのないような事にも挑戦をし、その一つ一つを次に活かしていけるものとして、法人全体で取り組んで参りたいと思います。

今年度のローズンゲン年頭聖句は、コリントの信徒への手紙 I 16章14節「何事も愛を持って行いなさい」です。これは、浜松十字の園の中央棟の定礎板に書かれた聖句です。

愛で行うではなく、愛を持ってと言われています。自分の愛で行おうとすると、何か良い結果を心に思い描いて、自分にとって良い事になるようにと、その結果のために「愛する、ことになり、私たちの愛は悲しい事に自分の思いを達成するための手段になってしまいます。

ではどうすれば良いのでしょうか。自分の愛ではなく、私がつけている愛。それは私の存在がかけがえのない大切な私として、私に注ぎ続けられている愛。神様がご自身を私たちにお与えになられた愛。十字の園では礼拝が大切に捧げられ、大切にしあう一人ひとりの出会う日々造られています。愛を注がれて、愛をあなたに届ける喜びが溢れます。いつも一人ひとりに愛が注がれ、神様の溢れる愛が、これからも皆様と交わす言葉、眼差し、手の温もりを喜びに満ち溢れさせてくださいますように。

伊東市立養護老人ホーム平和の杜

『平和の杜と生きる』



Shigenaga Hitomi

施設長 重永 仁美

この度、伊東市立養護老人ホーム平和の杜施設長に就任いたしました重永仁美です。よろしくお願い致します。

昭和から平成12年の介護保険制度開始までは措置制度の中であって、現場では利用者に手厚い支援ができた感があります。措置費での運営、個室は特別対応、日々生きがいをもって楽しく暮らすためにはどうしたらいいか？施設全体で自然と考えていたものです。介護保険が始まり利用者・家族が自分の希望する生活を、定期的に確認・

見直されるようになりました。日々の支援がサービスの重なりとなり料金が設定されるようになりました。

事故や災害によって施設運営も整備され「施設の中の家庭づくり」というより「施設」に固まりつつある中、私たちは法人の理念である「人格を尊重し、生きる喜び、生きる自由、生きる希望を創ります。」を実現するべく、更なる「個別支援」に取り組み、努力を続けていかなければならないと思います。

伊東市立養護老人ホーム平和の杜

『祈り』



Suzuki Hiroyuki

理事 鈴木 啓之

2005年指定管理を十字の園が受けた時、既に雨漏りがあり、設備の老朽化が進んでいる状況でした。栄養士として赴任してきましたが、厨房設備も旧式で錆びて穴が開いている機械類もあり、まずは魚焼き機をスチームコンベクションにして頂いたことを覚えています。利用者に温かい食事が提供でき食事が楽しみになるようにして行く為です。

2015年には雨漏り、設備の老朽化はさらに進み、2020年になると雨の日はタライが並び、ポイラーは不具合を起こし、お部屋のクーラーや床

暖房は徐々に効かなくなっている状態。

ハンドブック内にある【理念について】の一文ですが、すべての人々に暖かくて安全な住宅、とありますが不安な個所ばかりでした。

しかし、皆様のお力添えを受けて伊東市は2020年から計画的に修繕や設備更新を考えて行く計画を立てて下さいました。感謝の一言しかありません。

今後も暖かく安全な住宅を目指して皆さんと歩んで行きたいと思っています。

松崎十字の園・オリブ

『聴くこと』



Ishida Ryo

障がい福祉課長 石田 良

2002年4月、松崎十字の園に入職し、施設の立ち上げから携われたことは、私の中で22年経った今でも大きな糧となっています。右も左もわからないまま、ただ目の前で起きていることに対応することで、手一杯だったことを思い出します。覚えることに必死だったのかな、でも楽しかった。ご利用者や他の職員と、これでもかと思うほど話をし、何がいいのか、必要なのか、じゃあどうしたらいいのか考えたこと。そして何より中心が職

員ではなく、ご利用者だったこと。常識がない、うるさいと怒られたり、時には私のプライベートな相談にのってもらったり、一緒に時間を過ごした喜びは忘れられません。今22年が経ち、思うことは、あの時みたいに話をしているかな、今の私自身に問いかけたいと思います。そして、共に働く仲間や後輩と、松崎十字の園(オリブ)の思いを語り合っていたらと思います。

御殿場十字の園

『心機一転』



Muto Shigeo

特養課長 武藤 繁生

十字の園での22年間。大学の長期休暇を利用して、御殿場十字の園の特養でバイトをすることから始まり、24年間を共に歩んできました。就職の悩みに苦しんでいた頃のこと。車が好きだった私は、福祉車両の開発や販売に進む内定を得ていましたが、父からの提案が転機でした。「せっかく福祉の大学に行ったのだから御殿場十字の園で介護の仕事を経験させてもらったらどうか」との言葉で、特養でのバイトが始まりました。

そこで出会った一人の職員からの言葉が、私の

人生を大きく変えました。「障がい者福祉やってみないか?」。その言葉が私の新たな道を示し、配属先は障がい者デイサービスとなりました。これまでの22年間、障がい者支援に専念してきました。その経験の長さは、十字の園職員としては珍しいものかもしれません。

そして、心機一転。4月からは24年ぶりに特養に戻ります。新しい出会いに感謝し、今日も笑顔で楽しい一日を過ごしたいと思います。

機関誌 ふどうの木について

ヨハネによる福音書15章に、「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人につながっていれば、その人は実を豊かに結ぶようになる。わたしから離れては、あなたがたは何一つできないからである」とあります。ぶどうの木のたとえ話は、神様と私たちのつながりを表しております。神様との結びつきの中で、皆様と一緒に多くの実を結ぶことを喜びたい、その様な思いから機関誌名を「ぶどうの木」としました。

表紙写真の説明

桜を眺めながらゆっくりと中庭散策。自然とほっこり…笑顔があふれます。

2023年度事業報告

十字の園の理念

聖書 「夕暮れになっても光がある。(旧約聖書ゼカリヤ書14章7節)」

言葉 「人格を尊重し、生きる喜び、生きる自由、生きる希望を創ります。」

2023年度方針「建て替えを押し進める組織作りと高め合う仲間」

2023年度は、新型コロナが5類に移行し、市中の状況が分かりにくく、感染症対応が難しくなる中で、各施設では、BCPに基づき新型コロナ感染症等の対応に力を尽くして下さいました。職員の皆様の経験と協力により、感染症対策を行い乗り越える事ができました。心より感謝申し上げます。

コロナの影響が残る中で、世界情勢は不安定さを増し、予期せぬ大きな災害等変化の大きい中で、浜松十字の園さつき棟改築に向けて、法人全体で力を合わせ、資金計画を立て、補助金申請を行い、基本設計の完成に向け歩みを進めています。

また、外国人留学生2名をミャンマーから迎え、日本語を学びながら浜松十字の園で、アルバイト職員として働き始め1年が経ちました。外国人材受け入れの第一歩で、自分達の介護を見直すきっかけとなり、工夫する中で高め合うことができました。この経験を活かして、外国人材採用を考える中で、インドネシアのミナハサ福音教会と御縁ができ、教会関係者や学校関係者が十字の園に来られ、こちらからもインドネシアを訪問し、就職希望の人材採用について互いに理解を深めました。今後の外国人材の採用において、私たちの理念に沿った働きをしてくださる方を願っております。

こうした中で、お互いに高め合う仲間として、今行っている支援が大切にしているものと結ぶ付き、職員の皆様の苦勞が良い実を結んでいる事を感じられる様に、介護部会でしあわせ日記と題して冊子を作り職員の皆様にお届けしました。

福祉に携わる私たちは、相手を大切にすることを基とし、ご利用者の皆様に支援を届けています。職員同士のお互いに支え合い大切にしようと思いが、ご利用者の福祉に大きく寄与して参ります。2024年度は、職員育成の向上に重点を置き、時代の変化や、価値観の多様性の中で、これまで大切に届けてきた支援が、これからはしっかりと届けられるように進んで参りたいと思います。

社会福祉法人 十字の園
理事長 鈴木 淳司



多くのつながりの中で、
実を結ぶことができました。

総括会計責任者 山本 隆弘

2023 Financial Report

社会福祉法人十字の園

2023年度 決算報告

POINT

2023年度は、新型コロナウイルスの感染症の位置付けが2類から5類に移行し、様々な制限が緩和され、世間の感染対策意識は徐々に薄らぐ中、各施設では感染対策を徹底し、2022年度には法人全体で新型コロナウイルス陽性者数が利用者321名、職員204名ありましたが、2023年度は利用者141名、職員125名に減少し、サービス提供の受入制限なども少なくなり結果として2023年度決算は増収増益となりました。

2023年度のサービス活動収益計は33億7,762万円、前年比3,434万円増となりました。この中には、新型コロナウイルス感染症流行下におけるサービス提供体制確保事業補助金や物価高騰補助金、ICT補助金などが含まれているので、これらを除いても約609万円増となります。なお、2022年度も多額の補助金があったので、補助金を除いた額で比較すると5,994万円増となります。収益が増えた主な理由はP6へ記載しました。

サービス活動費用計は32億3,822万円、前年比5,549万円減となりました。費用が減った主な理由として、① 事業費で暖冬や節電により電気・ガス代等の水道光熱費が前年比2,008万円減となった。② 事務費で高額な修繕案件が減ったことで修繕費が1,686万円減となった。③ 非常勤職員数の減少等により人件費が1,576万円減となった。ことがあげられます。

経常増減差額は前年比8,934万円増の1億4,496万円となり、一般企業の「利益」に相当する当期活動増減差額は1億4,496万円（前年比8,631万円増）となりました。

1 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

勘定科目		決算額	
流動資産	128,877	流動負債	39,278
固定資産	344,956	固定負債	73,316
基本財産	263,244	負債の部合計	112,595
その他固定資産	81,711	基本金	87,012
		国庫補助金等特別積立金	121,916
		その他の積立金	30,485
		次期繰越活動増減差額	121,824
		(うち当期活動増減差額)	14,496
		純資産の部合計	361,238
資産の部合計	473,833	負債及び純資産の部合計	473,833

2 事業活動計算書

(2023年4月1日～
2024年3月31日)

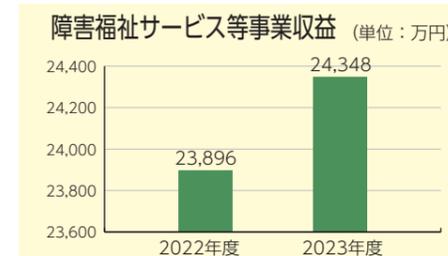
勘定科目		決算額	
サービス活動収益計①	337,762	サービス活動費用計②	323,822
サービス活動増減差③=①-②	13,940	サービス活動外収益計④	2,422
サービス活動外費用計⑤	1,867	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	555
経常増減差額⑦=③+⑥	14,496	特別収益計⑧	422
特別費用計⑨	422	特別増減差額⑩=⑧-⑨	0
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	14,496	前期繰越活動増減差額⑫	119,253
当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	133,749	その他の積立金取崩額⑭	155
その他の積立金積立額⑮	12,080	次期繰越活動増減差額⑯=⑬+⑭-⑮	121,824

3 資金収支計算書

(2023年4月1日～
2024年3月31日)

勘定科目		決算額	
事業活動収入計①	340,230	各種事業収入計	337,262
寄付金収入	544	事業活動支出計②	313,292
事業活動資金収支差額③=①-②	26,937	人件費支出	231,962
施設整備等収入計④	422	施設整備等支出計⑤	12,887
施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	△12,465	その他の活動収入計⑦	1,104
その他の活動支出⑧	13,319	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	△12,215
当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	2,257	前期末支払資金残高⑪	111,590
当期末支払資金残高⑫=⑩+⑪	113,847		

※決算書類の詳細は当法人ホームページをご参照下さい。
<https://www.jyuji.or.jp/>

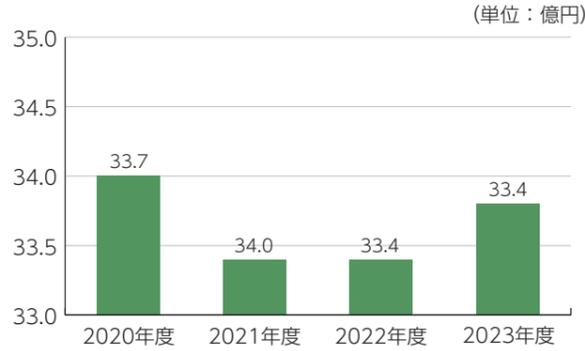


言葉の解釈

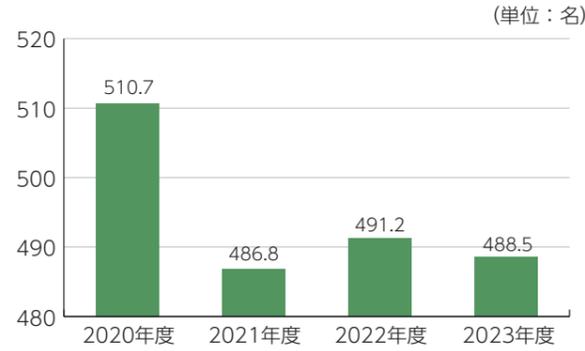
- ・介護保険事業収益
特養、デイサービス、訪問、居宅支援、地域包括支援センターなど介護保険事業の収入
- ・老人福祉事業収入
ケアハウス、養護老人ホームなどの収入
- ・障害福祉サービス等事業収
障がい者入所施設、デイサービス、訪問、相談支援などの事業収入

数字で見る 2023年度 事業実績

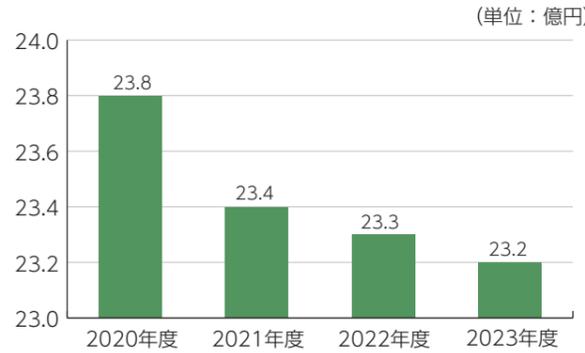
サービス活動収益計



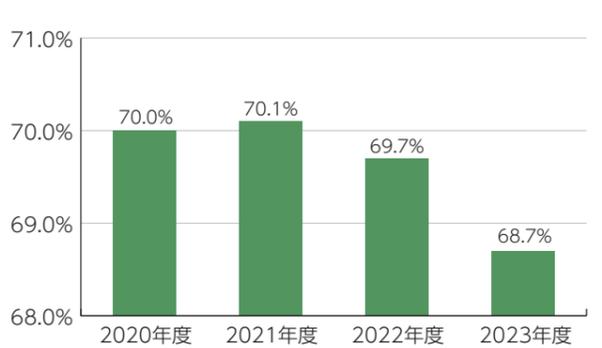
総職員数【常勤換算値】



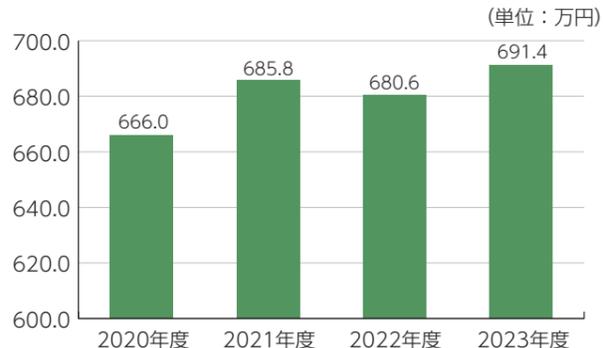
人件費計



人件費率



職員1人あたりの収益



サービス活動収益計は2022年度と比較すると約3,434万円増の33億7,762万円となりました。2022年度新型コロナウイルスの影響を大きく受けた浜松十字の園は感染対策の徹底などによりサービス提供者数が回復し5,504万円増（新型コロナ補助金、物価高騰補助金、ICT補助金を除いた額で比較すると6,861万円増）となったことが増収の主な理由です。しかし、地域により感染症の影響具合が異なり、サービス提供者数の回復が厳しい施設もあります。

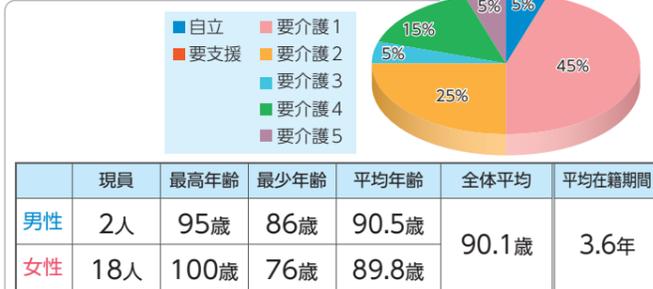
新型コロナウイルス感染症流行下におけるサービス提供体制確保事業補助金1,335万円（2022年度比較2,205万円減）、物価高騰補助金1,312万円（2022年度比較347万円減）、ICT補助金177万円（2022年度比較7万円減）を始めとする各種補助も受け、事業を継続することができました。

職員数は定年を迎え非常勤職員として勤務される方が増える中、採用が厳しい状況が続く中、常勤換算で2.7減少しました。この様な状況にあって収益を上げることができたので、人件費率や職員1人あたりの収益は2022年度より大きな変化をしています。

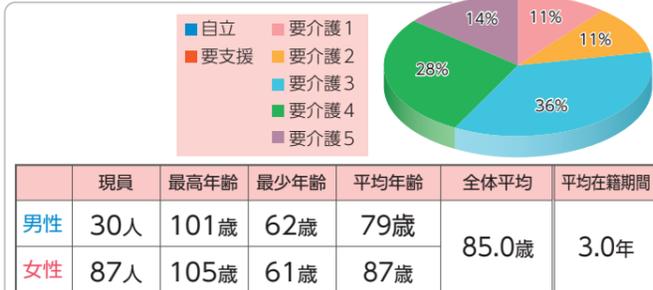
各施設の利用者の概要

- ・2024年3月31日現在の数字です。
- ・最高年齢は105歳（浜松十字の園）
- ・平均介護度が最も高い施設は伊豆高原十字の園
- ・平均在籍期間が最も長い施設はオリブ
- ・地域や事業種別ごと、特徴があります。

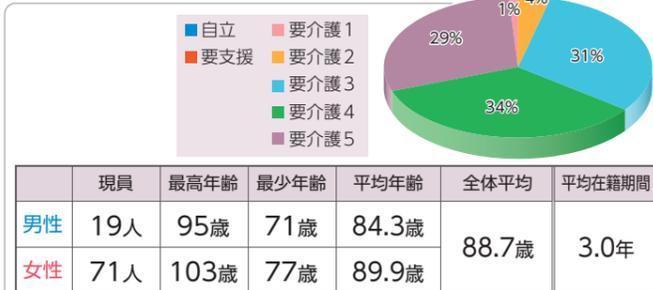
ケアハウス 第2アドナイ館



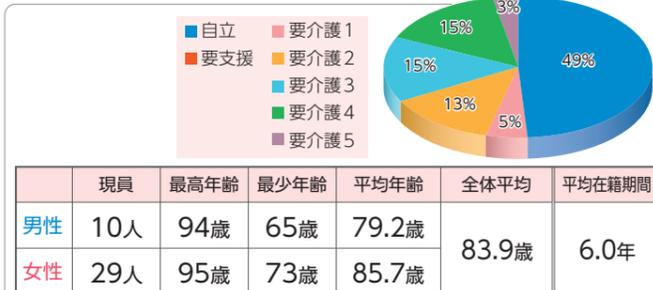
特別養護老人ホーム 浜松十字の園



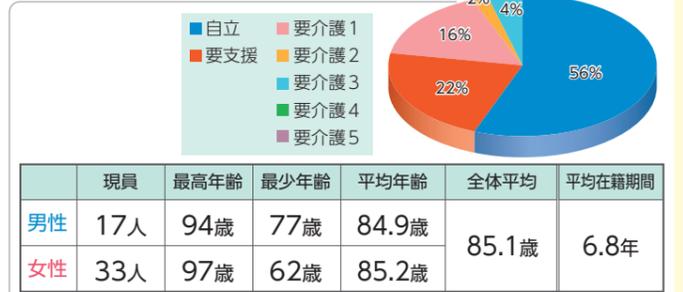
特別養護老人ホーム 伊豆高原十字の園



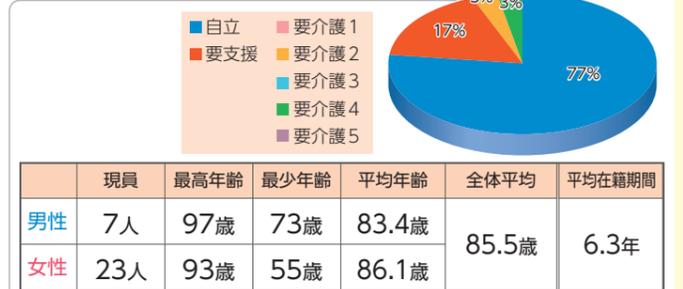
伊東市立養護老人ホーム 平和の杜



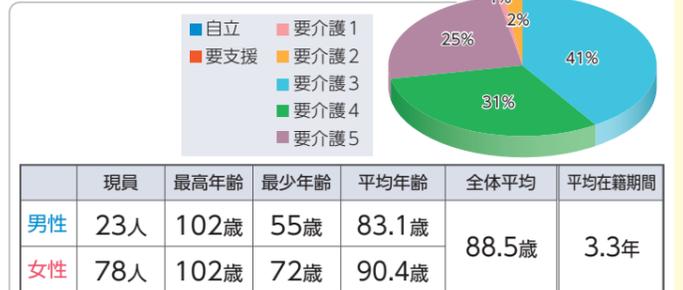
ケアハウス アドナイ館



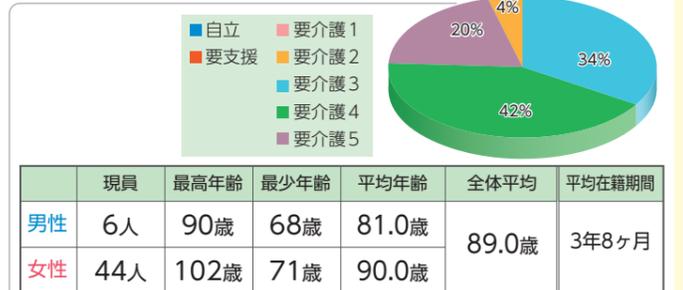
ケアハウス 御殿場アドナイ館



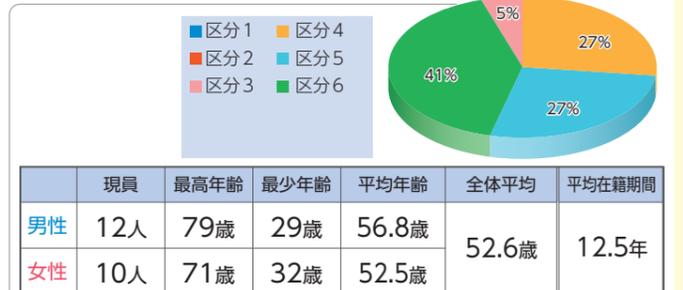
特別養護老人ホーム 御殿場十字の園



特別養護老人ホーム 松崎十字の園



障害者支援施設 オリブ



平均介護度は、要介護1～5の認定を受けている方の平均です。

平和の杜

平和の杜 TOPIX

四季折々の景色が堪能できる「一碧湖（通称伊豆の瞳）」のほど近くにある地域密着型サービスです！！
少人数ならではのアットホームな雰囲気です。

職員の生演奏で
みんなの歌声が響きます



あら、とっても美人に
できちゃった！！

素敵なお花で「イエーイ」

お花があると、
つい、巨っすり

伊豆高原

伊豆高原十字の園サービスセンター

サービスのご利用者が、毎回楽しみにしている、施設敷地内の、ソメイヨシノが満開を迎え、屋外散歩しながら、桜の前で写真を撮りました！！



ショートステイ

浜松

心身ともにリフレッシュ

太陽の光を浴びて、レクリエーション。
まずは準備体操。じゃんけんや連想ゲームで体も頭も使ってリフレッシュ。
外で体を動かすのは気持ちが良いですね。
最後は、季節のお花が満開の花壇の前で記念写真。



その他事業

御殿場

「喫茶ぶどうの木」



正面玄関横に喫茶ぶどうの木が営業しています。週に2日営業する幻の喫茶店。マスターが厳選したこだわりのコーヒー豆をハンドドリップで抽出しています。週によって仕入れる豆が違うため香りや味の違いを楽しむことができます。お一人お一人に心を込めて提供しています。ワークショップマナの手作りクッキーセットもご用意しています。一杯いかがですか？



「化学物質過敏症の方を 支えるヘルパーとして」

化学物質過敏症とは、私たちの身の回りにあるごく少量の物質（洗剤やシャンプー、タバコ、車の排気ガスなど）に対して過敏に反応し、頭痛、感覚異常、呼吸困難、倦怠感などの多彩な症状により日常生活が困難となる疾患です。

Q この仕事に就くきっかけは？

主人を亡くして意欲を失っていた時、松崎十字の園で募集があり、今まで知らない介護の仕事もやってみたいと思ったからです。

Q この仕事の大変さ、続けられる理由は？

仕事の大変さは、服の臭いや自分の臭いを消すことに時間がかかったことです。

続けられるのは、自分が行かないと困ることが見えるからです。



Q 忘れられないエピソード

ご利用者宅を訪問した際、下着の上に割烹着を着せられ、頭には枕カバーを被ってと言われ、下着が見える悲惨さでした。



STAFF File.11

ふじわら ひろこ

藤原ヒロ子

2018年6月1日入社（勤続6年）

ホームヘルパーステーション オリブ

ギャラリー十字の園

松崎十字の園
佐々木 正章



松崎十字の園では、地域とのより深い関わりを目指し、様々なことに取り組んでいます。その取り組みの一つが、地域にある学校、県立松崎高等学校美術部との関りです。

松崎高校との関りは「探求学習」という授業で、松崎十字の園の職員が、高齢者福祉について講師として携わり、高校生と共に高齢者福祉について話し合う貴重な機会を持つことができます。

松崎町は入江長八の饅絵（こてえ）をはじめ、芸術活動が盛んな地域であり、松崎高校美術部の活動も、そのような地域の特色が色濃く反映されています。ぜひ皆さんも入江長八の作品をネット検索してみてください。



その松崎高校美術部の絵画を町民に観賞してもらおう場所として、昨年度より施設の一部をギャラリーとして開放しています。

私たち施設側にとっては、様々な世代の町民がギャラリーを訪れることで、地域の方々との交流を持つ機会を与えられ、何より作者が一枚の絵画に様々な想いを込めた美しい作品を、毎日目にすることができるという幸せを感じています。

また、殺風景であった施設の一部が、新しい感性を持つ若い作者の作品によって彩られ、荘厳な空気ささも漂わせています。

そして今日も利用者職員が一枚の絵画を前に、作者の込めた想いを想像し、それぞれが感じたことを語り合っています。

新人職員 紹介 コーナー

テーマ 私の趣味・特技

浜松十字の園
介護職員
うちやま えみこ
内山 恵美子
2023年6月より入職しました。柴犬と茶トラを飼っています。休みの日は色々なカフェのモーニングでゆったりな時間を過ごしています。よろしくお願いします。

アドナイ館
厨房職員
ごとう かおり
後藤 香里
趣味は手芸でちまちま作ったり遊んでいます。おいしい食事を提供できるよう努めたいです。よろしくお願いします。

第2アドナイ館
機能訓練指導員
おおしし ゆうと
大石 侑豊
私の趣味は料理とスイーツ作りです。クリスマスなどはケーキを自分で作っています。よろしくお願いします。

御殿場十字の園
介護職員
おおもり かずき
大森 一毅
映画観賞と料理です。映画を観ながら食べる食事は格別です。時間がある時は仕込みに何日も掛かってしまいますがその分最高の時間が過ごせるので、オススメです。

御殿場十字の園
介護職員
おの みずき
小野 瑞希
私の趣味はカラオケです。最近はお店に行くことはあまり無く、子供と車内カラオケを保育園や学校までの送迎中に楽しんでいます。

御殿場十字の園
介護職員
かつまた かなと
勝亦 奏音
洋画を観ることで。洋画は邦画と違った面白さやストーリーがたくさんあります。また私が英語を学ぶようになったきっかけも洋画です。いつか自分の英語力を生かし海外へ行ってみたいです。

御殿場十字の園
介護職員
こばやし めいろんざが
小林 メイロンザガ
友達や愛する人と一緒に新しい場所へ旅行するのが好きです。彼らと一緒に充実した時間を過ごすのが私の一番幸せな瞬間です。

御殿場十字の園
包括保健師
こむら まき
古村 真樹
出身は福井県で自然が大好きです。趣味はサウナに行ったり、園芸をする事です。御殿場には魅力が沢山あるので楽しみです。

御殿場十字の園
介護職員
さいとう けいた
齋藤 慶太
ドライブに行く事が好きで、休日はよく出掛けています。車内を好きな音楽で彩り、道をどこまでも走ることに楽しさを感じています。次の休日に、どこに行こうか予定をたてる事もワクワクします。

御殿場十字の園
包括保健師
しまだ みちよ
島田 道代
読書ですが、目が疲れるため控えめにしています。最近、市販のバイシートを使った料理やお菓子作りを始めました。これからも練習して上手に作れるようになりたいです。

御殿場十字の園
介護職員
すずき たいせい
鈴木 泰生
地元のバドミントンチームに入れてもらっています。介護経験はありませんが皆さんを笑顔にできるように頑張っていきます！

御殿場十字の園
介護職員
はらだ あきこ
原田 明子
私の趣味は孫と一緒に公園や休みの日に外に遊びに行く事です。どうぞよろしくお願いします。

御殿場十字の園
デイ看護師
やまぐち めぐみ
山口 恵
ハーブを育てて調理やお茶を楽しんでいます。今の時期は草が生えてしまい、庭の手入れから行わないと追いつきませんが、それも楽しい時間です。

松崎十字の園
栄養士
しのはら みか
篠原未佳
各地の水族館巡りです。特に最近とある水族館の影響で、「ヒレアシナガ」(アシカ・アザラシ)にハマっています。よろしくお願いします。

松崎十字の園
介護職員
まつだ ひろみ
松田 容美
レジン作りです。子供と一緒にいろんな作品を作って楽しんでいます。パートから正職員となりました。これまで経験してきたことを活かし今後も日々精進していきたいです。そして、ご利用者にとって安心出来る存在になれるよう頑張っていきます。

伊豆高原十字の園
機能訓練指導員
いしい まさなお
石井 雅直
ロックやメタルといった激しい音楽が好きです。聴くだけでなく、最近ドラムセットを手に入れ、YouTubeを見ながら叩いています。【趣味も仕事も肩力を抜く。力まないで楽しくやる】がモットーです。

伊豆高原十字の園
介護職員
いのうえ なおき
井上 直紀
令和6年3月に入職しました。地元は三重県で2月に伊東市へ引っ越ししてきて伊東市の生活を我が家の愛犬達と楽しんでいます。休みの日はさくらの里を散歩しています。楽しんで散歩をしている愛犬達に日々癒されています。

伊豆高原十字の園
介護職員
うえすぎ まきこ
上杉 真紀子
映画鑑賞です。先月はゴーストバスターズを観て来ました。介護職員としてこれから頑張っていきたいと思っています。

伊豆高原十字の園
包括看護師
こんの かずえ
崑野 和恵
伊東に引っ越しをして犬を飼いはじめました。ここは自然があって、犬との散歩を楽しんでいます！友人との温泉旅行も大好きです。どうぞよろしくお願いします。

伊豆高原十字の園
介護職員
さとう ひろき
佐藤 裕樹
家族みんな犬が好きで、ドッグランに出かけたり散歩に行きます。可愛い愛犬たちに、未永く健康に過ごして欲しいと願っております。

伊豆高原十字の園
包括社会福祉士
わたなべ ちはる
渡邊 千晏
6歳で剣道を始めて今でも週2回やっています。子どもから大人まで幅広い年代の方たちがいて楽しいです。怪我をしない程度に運動して仕事も頑張っていきたいと思っています。

平和の杜
事務職員
いけや さとみ
池谷 佐登美
2023年9月に入職しました。私はラーメンと甘いものに目がなく、休日になると食べに出かけています。他にも友人たちと休日ランチに行き、リフレッシュすることも楽しみの一つです。

平和の杜
栄養士
かとう さきこ
加藤 沙貴子
休日に犬猫動画を見て過ごすのが好きです。最初は豆柴の動画を見て癒されています。初めてのことでただけですが、多くのことを学びながら頑張りたいです。宜しくお願い致します。

平和の杜
事務職員
ひよし あきこ
日吉 亜希子
花の寄せ植えをすることが好きです。休日は少しずつ花を増やして楽しんでいます。よろしくお願いします。



浜松編

ミャンマーの伝統料理 「ラペットウ(ディーサラダ)」

今回は「浜松十字の園」初の海外留学生アルバイトのコンバウツァンヌーさん(ヌーさん)と、ウインモモトウさん(モモさん)に、故郷ミャンマーの伝統料理を紹介していただきました。(お二人が初めて浜松十字の園を訪れた時の様子は「ふたごの木 Vol.51」に掲載されています)



日本で手に入りにくい材料は、「ラペットウ用の発酵茶葉」と「揚げ豆」です。今回は材料を用意することができず、実際に作ることはできませんでしたが、ミニに掲載している写真はイメージ写真なので、レシピにあるキャベツが入っていません。

日本で暮らし初めてもうすぐ1年半。驚いたことや、おもしろかったことはありますか?と尋ねたところ、驚いたことは「ゴミを分けて捨てること」、おもしろかったことは「学校でいろいろな国の人と勉強をしていること」との答えが返ってきました。因みに料理名の「ラペット」はお茶の葉、「トゥ」は「サラダ」「まぜる」という意味だそうです。

【材料1人分】

お茶葉(発酵茶)	100g
揚げ豆	250g
キャベツ	1/4
トマト	2個
ニンニク	2片
干しエビ	小さじ2杯
唐辛子	2本
レモン	1/4
塩・味の素	少々
油	10g

【作り方】

- ① 最初、キャベツ、トマトとニンニクを薄く切っておきます。
- ② 唐辛子を小さめに切って、レモンも切っておきます。
- ③ お皿またはお茶碗にお茶葉と、①と②を入れます。
- ④ 干しエビ、塩、味の素と油を③に入れて混ぜます。
- ⑤ 最後は揚げ豆を入れて、もう一度混ぜます。

これでおいしいお茶葉のサラダができました。



モモさん(奥) ヌーさん(手前)

法人新任職員研修報告

4月1日に2024年度辞令交付式・新任職員研修が行われ、新卒採用5名を含む計17名の職員が参加しました。日本基督教団遠州栄光教会三方原礼拝堂で行われた辞令交付式では、緊張の面持ちで鈴木理事長から辞令を受け取り、その後の研修では聖隷歴史資料館や十字の園歴史資料館で創立の精神と歴史に触れました。また今年はグループワークを行い、同期仲間と横の繋がりを持つことができました。



寄附報告 Donation report

温かいご支援をありがとうございます。

2023年度も多くの皆様から心温まるご支援とご寄附を賜わり、誠にありがとうございました。皆様方から寄せられたご寄附は、より良い施設づくりのための施設整備及び備品購入に充てさせていただきます。今後とも、福祉共生社会の成熟に貢献しつつ、皆様の声に応える施設として活動する十字の園へのご支援をよろしくお願いいたします。

■ 法人本部	10件	310,000円	■ アドナイ館	41件	507,500円
■ 浜松十字の園	35件	727,503円	■ 御殿場アドナイ館	1件	14,739円
■ 御殿場十字の園	28件	1,385,849円	■ 第2アドナイ館	7件	95,000円
■ 伊豆高原十字の園	21件	610,673円	■ 伊東市立養護老人ホーム	9件	517,000円
■ 松崎十字の園	7件	1,270,000円	■ オリブ	1件	10,000円

合計 160件
5,448,264円



社会福祉法人十字の園では、各拠点事業所において、現在パンフレットの作成、紹介動画の制作に取り組んでおります。すでにYouTubeにアップさせてもらったものもありますので、ぜひご覧ください。ホームページや各拠点のSNSについても随時更新していますので、よろしくお願い致します。

オートレース補助事業完了報告 (公益財団法人JKA)

就労継続支援B型事業所ワークショップ マナでは、2023年度のオートレース補助事業を受け、送迎車両を新たに購入させていただきました。送迎車両が新しくなったことで、快適な送迎を行うことができ、ご利用者の安心・安全を守ることに繋がっています。公益財団法人JKA様ならびに関係者の皆様へ感謝申し上げます。

